

28A アンカー後施工用ドリル

土台の通り・座掘穴を修正する

- 土台を外さずにアンカーボルトが通ったまま土台の通りを修正することが可能です。
- アンカーボルトのネジ山に座金がかからない状況でも座掘穴の修正が可能です。

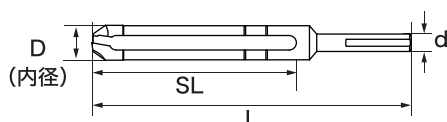


※アンカーボルト M12 用



28A-240

- 適用材：一般木材 ■材質：普通鋼
- 適正回転数：1,500 回転 / 分以下
- 適用機種：ドリルドライバ 14.4V 以上・電気ドリル



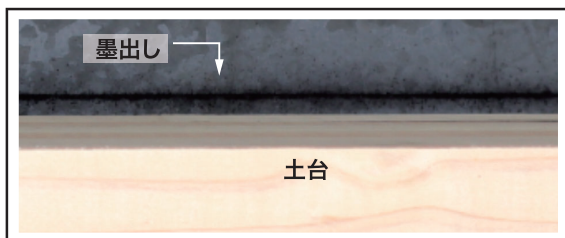
サイズ(内径):D 全長:L 働き:SL 軸径:d (単位:mm)

品番	製品名	サイズ(内径)	価格(税別)	全長	働き	軸径	JAN
28A-240	アンカー後施工用ドリル	24 (12.2)	8,000 円	210	130	12	219245

小箱:6入 JANコード:4962660+JAN

使用例 土台の通りを修正

基礎の墨出しから土台がずれた。さらに座掘穴に斜めに立ち上がったアンカーボルトがあたり、そのままでは土台を動かすことができない場合



①基礎の墨出しから土台がずれた。



②アンカーボルトが斜めに立ち上がり土台の通りを修正することができない。



③基礎に土台をのせたままアンカーボルトにドリル先端を被せる。

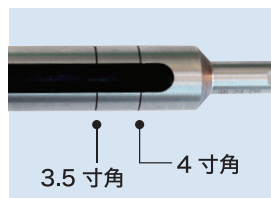


④アンカーボルトの周りを穴あける。



⑤簡単に中心穴を拡げることが可能。

ポイント 土台の寸法に合わせて“深さ目安ライン付”



3.5 寸角・4 寸角の深さ目安ラインを付けることで、必要以上の深穴を防止し基礎にドリル先端があたり破損しにくいように設計されています。

実際にお困りの現場で使用された様子を動画で確認



使用例 座掘穴の修正

アンカーボルトが斜めに立ち上がり、**ネジ山に座金がかからない**場合



①座金がアンカーボルトのネジ山にかからない。



②アンカー後施工用ドリルでネジ山にかかる程度、穴をあける

座掘深さが足りない場合は
No.28P 超硬P型座掘錐がおすすめです!!